

監視社会を拓く連続学習会

第1回 「共謀罪と秘密保護法」

◆日時：10月17日（月）18時30分～

◆場所：文京区民センター2A

◆講師：海渡雄一さん（秘密保護法対策弁護団）

◆資料代 500円

いま、日本は監視社会へと大きく進みはじめています。
至る所に設置された監視カメラ、一人一人を番号でしぼり、個人情報
を国家で管理しようとする共通番号、捜査機関が令状の必要もなく車に
GPS をとりつけ行く先を調べる捜査手段、盗聴捜査の拡大を開いた盗聴
法改悪、秘密保護法による情報管理と、例をあげればきりがありません。
こうした市民監視の流れが東京オリンピック成功のためのテロ対策と
いう名目で一挙に強まろうとしています。

私たちのプライバシー、人権を守るために、現在進行
している監視社会の具体的な実態とその全体像をつか
むために監視社会を考える連続学習会を企画しました。
共に学び、共に考えましょう。ぜひ、ご参加ください。



***** 連続学習会 *****



* 全6回の連続学習会です。

* 日時、講師等、随時、お知らせしていきます。

第2回 2016年12月8日（木）18:30～ 会場未定

お話 「GPS 捜査と名古屋高裁判決」

佐竹靖紀さん（GPS国家賠償訴訟弁護人）

報告「市民運動・労働運動監視にGPS使用～韓国版盗聴法の実態」

白石 孝さん（プライバシー・アクション代表）

第3回 2017年1月下旬 「加速する監視カメラ社会化

—顔認証と自動追跡—

第4回 2017年3月下旬 「共通番号と監視社会」

第5回 2017年5月下旬 「改悪盗聴法廃止へ！」

第6回 2017年7月下旬 「東京オリンピックと市民監視強化」

■共 催 盗聴法廃止ネットワーク
共通番号いらないネット
秘密保護法「廃止へ！実行委員会

■連絡先 090-2669-4219（久保・盗聴法廃止ネットワーク）

